学校番号	1302

令和８年度　（学）共生科

教科	共生	科目	（学）心理学入門Ⅱ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	本校作成の教材						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

人と関わるうえで大切な、相手を思いやる気持ち、コミュニケーション能力などを身につけ、両者の合意点を探って解決に導く方法を学びます。心理学入門Ⅰの授業を発展させ、より専門的なことを学んでいきます。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・他者理解の意味と重要性について理解する。
・コミュニケーションをとる上で気を付けるべきポイントについて理解する。
【思考力、判断力、表現力等】
・ロールプレイング劇の発表などを通して、人と関わるうえでの問題解決能力を身につける。
【学びに向かう力、人間性等】
・人と積極的に関わろうとする態度や、相手を思いやる行動をとろうとする態度を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	他者理解の意味と重要性について理解し、コミュニケーションをとる上で気を付けるべきポイントについて理解することができている。	ロールプレイング劇の発表などを通して、人と関わるうえでの問題解決能力を身につけている。	人と積極的に関わろうとする態度や、相手を思いやる行動をとろうとする態度を身につけている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	自己理解	・自己理解 ・事例検討	a:自分の見えていない部分見えている部分、他者からどのように見えているかを理解する。 b:事例をもとに、どのように解決すればいいのか合意点を見つけることができるかを検討し、思考を深める。 c:自己理解をするために適切にコミュニケーションをとることができている。	定期考査 提出物	定期考査 パフォーマンス課題	取り組み態度 提出物 実習
2学期	他者理解	・SC による出前授業 ・ロールプレイング劇	a:他者理解・伝える技術を身につける。 b:ロールプレイング劇を企画・発表し、他者理解のための課題を見出し、思考を深める。 c:他者理解やロールプレイングをするために適切にコミュニケーションをとることができている。	定期考査 提出物	定期考査 パフォーマンス課題	取り組み態度 提出物 実習
3学期	まとめ	グループごとの振り返り 1年間のまとめ	a:自己理解・他者理解について学んだことをまとめる。 b:グループごとにロールプレイング劇や１年間の振り返りを発表する。 c:１年間の振り返りについて話し合い、まとめることができている。	定期考査 提出物	定期考査 パフォーマンス課題	取り組み態度 提出物 実習

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度